

ミニ・シンポジウム 金沢のまちと公共空間を考える

パブリックライフ・ウィーク in 金沢 2022

10月3日（月）開催（於・金沢未来のまち創造館）

現代社会でのまちの公共空間の意味や、市民生活と公共空間とのかかわりを、金沢のまちを舞台に考えるミニ・シンポジウムです。

市街地再生に向けた公共空間利活用の取り組みが全国で盛んになっています。金沢市でも、官民連携の公共空間利活用の取り組みを行っていますが、より生活文化として定着させていくために、今年度は「パブリックライフ・ウィーク」という異なるアプローチにも取り組んでいます。その一環として、行政、文化芸術、まちづくりなどの立場から、登壇者が公共空間に関する取り組みの紹介と意見交換をします。奮ってご参加ください。

登壇者

片桐由希子（金沢工業大学）

森絵里花（金沢 21 世紀美術館）

笹谷拓己（金沢市）

コーディネーター

伊藤香織（東京理科大学）

日時：2022年10月3日（月）18:00-19:45（17:45 受付開始）

会場：金沢未来のまち創造館 3階 多目的室 2（石川県金沢市野町 3丁目 11-1）

申し込み：<https://bit.ly/3Bss4Uu>

入場無料

問合せ先：金沢市役所 都市政策局 企画調整課

（担当：出雲，笹谷）電話：076-220-2031

（本シンポジウムは、金沢市と東京理科大学の共同研究の一環として行われるものです）



パブリックライフ・ウィークは、まちなかの公共空間を使いこなす生活文化が根付くことを目標に、ピクニックからリモートワークまで様々な使いこなしを積極的に試してみる期間です。10月8日には、公共空間使いこなしの腕前を競うパブリックライフ・コンテストを開催します。ほんの少しの工夫で過ごす時間が楽しくなる、そんな過ごし方をコンテストで実践してみてください！

※パブリックライフとは、公共空間における人々の生活・活動のことです。

SNS やウェブサイト でパブリックライフ・ウィークの情報を発信しています。

